

土浦平和の会

ニュースNo. 262 2013年12月

発行 土浦平和の会

事務局 土浦市神立町2664-2

TEL、FAX 831-9122

<http://heiwatutiura.web.fc2.com/>

許すな！秘密保護法・集団自衛権の行使 守ろう！平和憲法

茨城県平和委員会主催の学習会が、12月1日に水戸市で開かれました。『集団自衛権と秘密保護法案』について川田忠明氏（日本平和委員会常任理事）の講演を聞きました。土浦から2名参加。

土浦平和の会、9条の会土浦、土浦労連、新婦人土浦支部、年金者組合土浦支部、土浦革新懇の主催で、学習と話し合いの集いが12月8日に開かれ、27人が参加しました。丸山幸司氏（水戸翔合同法律事務所 弁護士）の「安倍政権下での憲法の危機 - 日本は何処に向かわせようとしているのか？」と題する話を学びました。質疑、討論では今後、今回のように会、団体が常時共同して行動できる共同センターのようなものを作ろうとの意見もありました。総理大臣宛の抗議文（未定稿）が採択されました。

12月8日 茨城新聞 1面に「戦争も原発もごめんです！！」と平和意見広告を出しました。『秘密保護法』の強行採決に断固反対、『集団自衛権』の行使はダメ！原発再稼働はダメ、「東海第二原発廃炉」と訴えました。土浦平和の会の関係では60人4団体が賛同しました。

安倍政権は、国民の目、耳、口をふさぐ「秘密保護法」の制定、憲法違反の「集団自衛権」の行使、そして「憲法改悪」へと戦争できる国づくりに異常な執念を燃やしています。そして、相次ぐ強行採決で国民の声を押し潰し、本性をあらわにしています。

暗黒の日本に逆戻りさせないために、草の根からの平和、民主主義を守る運動をひろげましょう。

秘密保護法に関する11月21日の行動の報告

高久 清

土浦駅頭署名は、18名で86筆。

日比谷集会には、土浦から6名参加。定刻の6時半には3千人で満杯、会場外に2千人、最終的には1万人。

国会の予定は、25日に公聴会開催、26日に可決。このように、緊迫した情勢である。各界からの決意表明が約1時間。演壇には国会議員（共産、社会、民主ほか）も多数参加。デモは、国会請願コースと銀座コース。我々は銀座コース。

このような集会が全国14か所で開催された。

この行動で、私の記憶に残ったことを記します。

1. 世界の英知を集めた「国家機密に関する宣言」（ツワネ宣言）からみても最低の法律である。
2. 罪刑法定主義の近代法からかけはなれている。
3. 「威嚇効果絶大」である。（萎縮効果といわれるが、それは威嚇の結果である）
4. 戦争準備法、国民弾圧法、体制維持法である。（秘密警察の役割を考えれば明白）
5. 修正案は、首相に権限を集中したもので、改悪である。

追記：12月6日、世論の高まりに恐れをなし、あわてて強行採決。今後は廃案あるのみ。

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています

平和の仲間へ伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122

早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスをご連絡ください

私たちの活動や意見を平和委員会の仲間たちに伝えます

私たちの会費が日本平和委員会と茨城県平和委員会の活動を支えています



12月8日の秘密保護法の学習と話し合いの集い（写真）で採択され、首相に送られた抗議文を以下に示します。

内閣総理大臣 安倍晋三 殿

「特定秘密保護法」強行採決に抗議する

2013年12月6日、安倍政権が稀代の悪法「特定秘密保護法」を、前例のない暴力的な手法で、衆院の特別委員会、衆議院本会議に続いて、参院の特別委員会、参議院本会議でも強行可決したことに強く抗議します。

安倍政権はこの臨時国会で何をしてきたのでしょうか。衆院ではたった1カ所、福島で公聴会を開き、公述人全員が反対したのに、翌日、特別委員会、本会議と一気に強行可決してしまいました。原発震災に苦悩する福島をアリバイ作りに利用したのです。

参院では、より露骨かつ醜悪な手法が繰り返されました。唐突に強行採決で決定した、たった1カ所の埼玉での公聴会は怒りの人垣に包まれました。5日未明の参院本会議では野党から任命された委員長を解任。特別委員会、本会議と繰り返された強行採決は、数の暴力によるテロ行為というしかありません。

そして、特定秘密保護法は、国会より上に行政が君臨する官僚独裁に導き、市民・国民を監視して戦争へと動員する、憲法と民主主義の転覆を図るクーデター法であり、恐怖と威嚇で自由を圧殺するテロリズム法と言うべきものです。

このような法案と政権の横暴に危機感を持ち、反対の声が燎原の火のごとく広がりました。芸術家が、宗教者が、科学者が、著名人たちが次々と名乗りを上げました。海外からも批判、懸念の声が続々と届いています。しかし、安倍政権はこれらを無視し、ねじ伏せて法案の成立を強行しました。このような安倍政権の一連の横暴は、民主主義に対する「テロ行為」です。

今日、ここに集った私たち7団体は、特定秘密保護法案の強行採決に強く抗議するとともに、特定秘密保護法の廃案に向けて、共同、連帯の輪をさらに広げ、今日、ここから出発することを宣言します。

2013年12月8日

「特定秘密保護法」廃案へ、学習と話し合いの集い・土浦市集会参加者一同
共催団体：土浦平和の会、憲法九条土浦の会、土浦地域労働組合連合協議会、土浦革新懇、
新日本婦人の会土浦支部、日本年金者組合土浦支部、茨城保健生協土浦支部

活動ごよみ

12/17 平和の会理事会
12/19 憲法九条土浦の会忘年会
12.22 原発再稼働反対・国会大包围

1/ 4 土浦革新懇新年会
1/21 平和の会理事会（予定）

平和の会ニュース、平和かわら版（PDF版）配信しています

平和の仲間へ伝えたいニュースやご意見を事務局にお寄せください FAXは029-831-9122

早い、確実に届くご希望の方はeMailアドレスをご連絡ください